

事務連絡
令和4年12月1日

高齢者施設の系列医療機関・協力医療機関 各位

名古屋市保健所

市内高齢者施設における新型コロナウイルス感染症患者への医療支援体制の
点検・強化のお願いについて

平素より新型コロナウイルス感染症対策にご協力を賜りましてありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、第7波における患者数の急増は記憶に新しいところではありますが、現在、新規感染者数が再び増加傾向となっており、すでに第8波が到来したと考えられる状況です。また、年末にかけては季節性インフルエンザの同時流行も懸念されています。

第8波においても第7波と同様、一般医療と新型コロナウイルス感染症患者対応を両立させるためには、高齢者施設において早期治療薬投与、施設療養可能な体制構築、施設の系列医療機関・協力医療機関（新型コロナウイルス感染症患者の入院受入医療機関以外）での入院受入等の医療支援体制の強化が必要であると考えております。

つきましては、高齢者施設の系列医療機関・協力医療機関（新型コロナウイルス感染症患者の入院受入医療機関を除く。）におかれましては、下記のことにつきまして改めてご協力いただきますようお願いいたします。

記

- ・ 高齢者施設の勤務医・嘱託医が新型コロナウイルス陽性になった場合や、クラスター発生時等には、施設への医師、看護師等スタッフの派遣にご協力ください。
- ・ 新型コロナウイルス感染症患者の入院受入医療機関の医療がひっ迫しつつあり、今後は中等症Ⅱ以上の患者の入院調整も難航することが危惧されます。つきましては、高齢者施設でのクラスター発生時には、入院が必要な新型コロナウイルス陽性患者・濃厚接触者は施設の系列医療機関・協力医療機関でのご対応にご協力ください。
(別添1 表1及び表2参照)
- ・ 各施設の医療支援体制の整備状況を点検・強化するため、施設あてにアンケートを実施しますので、施設からのお問合せがあった場合にはご協力ください。

【参考】別添1 第7波における救急要請に対する搬送状況

別添2 新型コロナウイルス感染症患者に投与可能な治療薬の概要

(担当) 新型コロナウイルス感染症対策室 医療調整グループ